奈良市民だより
No. 439

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

4月15日現在（前月比増）

人口 292,655人（1,492）

男 142,205（ 771）

女 150,450（ 721）

世帯数 92,832（ 755）

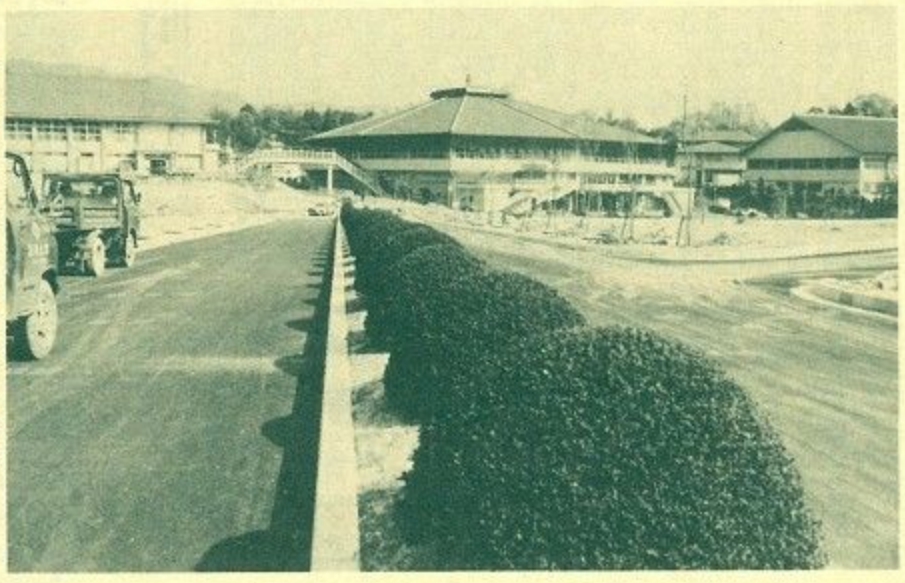
国体主会場づくりすすむ

一万人収容の自由席（スタンド）も

緑樹植え57年度に競技施設を完成

昭和五十九年に開かれる第三十九回奈良国体の主会場となる鴻ノ池運動公園の整備工事が、いま急ピッチで進められています。

すでに鴻ノ池北側の広場予定地三千六百平方㍍の造成工事と陸上競技場に通じる園内幹線道路（幅二十二㍍、延長百㍍）が完成。現在陸上競技場と補助競技場の造成工事にとりかかっています。この造成工事は今年度いっぱいで終わり、来年度からは競技場の建設にかかり、五十七年度中にすべての競技施設を完成させることになっています。＝上の図面は国体主会場の設計見取図



出来上がった正面幹線道路

陸上競技場

国体の主会場となる陸上競技場は、国際競技会にも使える第一種公認競技場で、面積四万平方㍍（南北二百四十五㍍、東西百九十五㍍）、トラックは一周四百㍍、幅十㍍、八コースで、全天候型舗装がほどこされます。また、三千㍍障害競走に必要な障害物等の施設がつくられます。

フィールドには芝生が植え込まれ、走幅跳、三段跳などの跳躍競技や、ハンマーや砲丸・円盤投げなどの投てき競技の施設が整備されます。

メインスタンドは鉄筋コンクリートづくり一部三階建ての延べ約二千六百平方㍍で、大屋根の下には約五千人、サイドとバック・スタンドには約二万五千人の観客を収容することができます。

さらに、特に奈良市民のための観客席として、一万人規模の緑のスタンドが建設されることになっています。芝生と緑樹でおおわれたこのスタンドは、奈良市民なら無料でいつでも好きな時に利用し、緑陰のもとで競技を楽しめるというもので、国体にはいまだかつて例のないもので、この競技場の大きな特色といえるでしょう。

補助競技場

補助競技場も第四種公認競技場規模で建設され、面積は二万平方㍍、トラックは一周四百㍍、幅七・五㍍、六コースで一般的な競技会には十分利用できます。

ジョギングコース

また、野球場と陸上競技場の間に連絡歩道橋がかけられます。これによって運動公園内の三㌔の道路は、車にわずらわされない絶好のジョギングコースとなり、市民の健康保持のために大いに活用されることになるでしょう。

× × ×

これらの工事と併行して積極的に植樹もすすめられることになっています。運動公園内には大小約一万本の緑樹が植えられ、奈良国体にふさわしい緑の運動公園が完成します。

この運動公園は当初計画より約三万平方㍍拡張されることになり、これによって七百台収容の駐車場と投てき練習場が建設されることになっています。したがって最初駐車場に予定されていた陸上競技場前の一万六千平方㍍の空地は正面広場と名づけられ、多目的広場として利用されることになっています。公園内にはこれを含めて三カ所の広場がつくられますが、この正面広場が最も広く、全面にタイル舗装がほどこされ、その中心部には噴水が設置されることになっており、大会終了後も市民の憩いの広場として利用されることになるでしょう。

この主会場は、国鉄・近鉄両奈良駅から二㌔以内という立地条件にめぐまれていますが、大会開催中は車で来る観客が多いことが予想されますので、会場から二㌔以内の距離にある平城ニュータウン造成地と奈良阪開発造成地に合計五千台の観客用駐車場用地を確保することになっています。

これらが完成すれば、既設の中央体育館、中央第二体育館、中央武道場、市営野球場を含め、総面積二十八万六千平方㍍の大規模なスポーツ施設が整備されることになり、日本人の心のふる里奈良で開かれる国体の主会場にふさわしい運動公園が完成することになります。

菖蒲花の菖蒲

とき　5月11日（日）午前8時

ところ＊近鉄奈良駅前行基噴水広場

＊近鉄学園前駅東側西部公民館南広場

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市二条大路南1丁目1番1号）電話（34）1111番　〒630、毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

たのしい家庭菜園

市民農園へ〝入植〟！

申し込み二・五倍も

国の減反政策で遊んでいる農地を有効活用するため市農協の協力で市民に開放する「市民農園」がこの四月スタートしました。農園は秋篠地区三十二、高畑地区二十五、白毫寺地区二十六の計八十三区画で、一区画は約三十三平方㍍。三月十五日付けの「市民だより」で募集したところ、二百八件の申し込みがあり、約二・五倍の競争率でした。

四月十二日には農園の説明と栽培講習会が開かれ、同十九・二十日の土・日曜日には好天に恵まれ、クワやスコップをもった家族連れでにぎわいました。耕作はまずウネ作りにはじまり、ナス、トマト、キュウリといった夏野菜やスイカ、メロンマッカなどの果菜類が多く植え付けられました。初めて農作業をする人も多く、額に汗しながらも夏の収穫期を楽しみに、慣れない手つきでクワをふるっていました。

秋篠地区で耕作をはじめた村井千代子さん(西大寺本町)は「家庭で子どもたちと共同作業をすることが最近はなくなりました。また土に触れることも少なくなったので申し込みました。子どもも楽しみにしています」と語り、大西昭一さん(二条大路南四丁目)も「子どもにモノをつくるよろこびを教えたいと思って…」と話し、それぞれ運動不足の解消も申し込み理由にあげていました。

真は初めてクワを入れる市民農園の耕作者(秋篠町で)

遊休田を貸してください

万年青年農園と学校農園に

市では遊休田を活用して大豆を植え、みそづくりの材料にするなど遊休田の有効な復活利用につとめてきましたが、今年はさらに遊休田を市民に開放して市民農園を開設したのをはじめ、引きつづいて万年青年農園と学校農園づくりを計画しています。

これは、現在国の施策として行われている水田利用再編対策の農協預託水田を、市が借り受けて市民ぐるみで活用させてもらい、お年寄りや学童が家庭菜園づくりを通じて自然に親しみつつ健康の増進をはかり、あわせて草花の美しさや生鮮野菜の味を味わっていただき、また教育上の効果を期そうとするものです。

市では、農家のみなさんから家庭菜園に適した遊休田を提供してくださる方をさがしています。遊休田を貸してくださる方、またくわしいことを知りたい方は市農林課(☎(24)一一一一)へご連絡ください。

緑化苗木の渡し日

植樹二百万本運動推進の一環として、市が無償でお分けする春植えの苗木の交付日程はつぎのとおりですので申し込み者は樹木引換券によって、午前十時～午後四時に引き換えてください。

5月19日(月)西部出張所・富雄中学校・富雄南小学校
5月20日(火)あやめ池公民館・平城連絡所・都跡連絡所
5月21日(水)北部出張所・東部出張所・田原連絡所
5月22日(木)東市連絡所・明治連絡所・大安寺連絡所・精華連絡所
5月23日(金)伏見連絡所・帯解連絡所・辰市連絡所
5月26日(月)市役所本庁・中央公民館

憲法週間

「人権の共存」などテーマに

五月三日の「憲法記念日」を中心に一日から七日までの一週間は「憲法週間」です。

私たちが日常生活の中でもっとも大切なことは「社会においても家庭においても、一人ひとりの人間がその尊さを認められて、人間らしい生活をしていく」ということです。わが国の憲法は、それを「個人の尊重」として法のもとの平等、請願権、思想および良心の自由、個人の尊厳と両性の平等、生存権、教育を受ける権利、勤労の権利および居住・移転・職業選択の自由などの基本的な人権について保障することを定めています。

本年度は「人権の共存」「部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消」「婦人の地位の向上」を中心に、人権擁護委員、法務局などの人権擁護機関が啓発活動を行います。

犬はかならずつないで飼いましょう

高度地区と防火・準防火地域

6月1日実施　該当町名

市では建築物の高さの限度を決め、都市としての景観、居住性などを考慮した秩序あるまちづくりをすすめるため新しく高度地区(建築物の高さを規制する区域)を設定、あわせて人口の密集する市街地を火災の危険から守るために定めた現行の防火地域・準防火地域を一部変更することになり、いずれも六月一日から実施します。

これらの概略は前号の「市民だより」に掲載しましたが、それぞれに該当する町(五十音順)はつぎのようになっています。なお該当する町の全域もあればその町の一部だけのところもあります。詳しくは市都市計画課または建築指導課(☎(24)一一一一)でおききください。

第一種高度地区

(建築物の高さの限度は十五㍍)

青野町▽秋篠早月町▽秋篠三和町一丁目▽秋篠新町▽秋篠町▽阿字万字町▽油阪町▽尼辻町▽あやめ池北一・三丁目▽あやめ池南一・二・三・六丁目▽石木町▽井上町▽今小路町▽今在家町▽今辻子町▽歌姫町▽大森町▽奥芝町▽押上町▽押熊町▽押小路町▽陰陽町▽肘塚町▽学園朝日元町二丁目▽学園北一～二丁目▽学園大和町一～五丁目▽学園南三丁目▽鵠町▽上三条町▽杏町▽川上町▽川久保町▽川ノ上町▽川ノ上突抜町▽元興寺町▽漢国町▽元林院町▽北市町▽北魚屋西町▽北魚屋東町▽北川端町

北小路町▽北新町▽北永井町▽北ノ庄町▽北半田中町▽北半田西町▽北半田東町▽北袋町▽北御門町▽北室町▽紀寺町▽京終地方西側町▽京終地方東側町▽公納堂町▽興善町▽五条町▽小太郎町▽後藤町▽神殿町▽西九条町▽西大寺赤田町一～二丁目▽西大寺北町二～四丁目▽西大寺国見町一～二丁目▽西大寺新池町▽西大寺新田町▽西大寺新町一～二丁目▽西大寺宝ケ丘▽西大寺東町一～二丁目▽西大寺本町▽西大寺竜王町一～二丁目▽阪新屋町▽佐紀町▽三条大路二～五丁目▽三条町▽敷島町一丁目▽四条大路一～五丁目▽七条町▽芝新屋町▽芝突抜町▽芝辻町▽芝辻町一～四丁目

下三条町▽十輪院町▽十輪院畑町▽宿院町▽菖蒲池町▽菅原町▽杉ケ町▽雑司町▽大安寺町▽高畑町▽高天市町▽高天町▽高御門町▽樽井町▽中院町▽築地ノ内町▽鶴福院町▽鶏舞西町▽鶏舞東町▽手貝町▽出屋敷町▽東九条町▽富雄北一～三丁目▽登美ケ丘四丁目▽鳥見町三～四丁目▽内侍原町▽中新屋町▽中辻町▽中登美ケ丘一丁目▽中筋町▽中御門町▽中山町▽中山町西一～四丁目▽鍋屋町▽奈良阪町▽鳴川町▽西包永町▽西木辻町▽西紀寺町▽西笹鉾町▽西新在家町▽西新在家号所町▽西新屋町▽西登美ケ丘二・五丁目▽西ノ京町▽西之阪町▽二条大路南一～五丁目

二名町▽納院町▽畑中町▽八条町▽花園町▽林小路町▽半田突抜町▽半田横町▽般若寺町▽東包永町▽東木辻町▽東紀寺一～三丁目▽東笹鉾町▽東新在家町▽東之阪町▽疋沙門町▽白毫寺町▽百万ケ辻子町▽百楽園一丁目▽平松町▽福智院町▽不審ケ辻子町▽船橋町▽古市町▽坊屋敷町▽宝来町▽法蓮町▽法華寺町▽山陵町▽三碓町▽三棟町▽南魚屋町▽南肘塚町▽南紀寺一～五丁目▽南京終町▽南城戸町▽南新町▽南永井町▽南中町▽南半田中町▽南半田西町▽南半田東町▽南袋町▽南風呂町▽南法蓮町▽薬師堂町▽油留木町▽横領町▽六条町▽若葉台一～四丁目▽脇戸町

第二種高度地区

(建築物の高さの限度は二十㍍)

阿字万字町▽油阪町▽尼辻町▽池之町▽今御門町▽歌姫町▽小川町▽押熊町▽肘塚町▽学園北一～二丁目▽鵠町▽桂木町▽上三条町▽杏町▽漢国町▽元林院町▽北市町▽北之庄町▽北風呂町▽北向町▽北室町▽光明院町▽神殿町▽小西町▽西九条町▽佐紀町▽三条大路五丁目▽宿院町▽四条大路五丁目▽芝辻町▽下御門町▽大安寺町▽勝南院町▽高畑町▽高天市町▽高天町▽樽井町▽中院町▽角振新屋町▽角振町▽椿井町▽鶏福院町▽東九条町

登美ケ丘三・四・六丁目▽鳥見町一・三丁目▽中新屋町▽中筋町▽中登美ケ丘一丁目▽内侍原町▽西城戸町▽西寺林町▽西登美ケ丘一～二丁目▽西御門町▽橋本町▽八条町▽花芝町▽馬場町▽林小路町▽東紀寺町二～三丁目▽東城戸町▽東寺林町▽東向北町▽東向中町▽東向南町▽船橋町▽法蓮町▽本子守町▽坊屋敷町▽大豆山突抜町▽大豆山町▽三碓町▽南市町▽南魚屋町▽南肘塚町▽南京終町一～七丁目▽南京終町▽南中町▽南風呂町▽餅飯殿町▽柳町▽脇戸町

第三種高度地区

(建築物の高さの限度は三十一㍍、ただし建築物本体の高さは二十五㍍以下)

油阪町▽油阪地方町▽井上町▽今辻子町▽歌姫町▽大宮町一～七丁目▽大森町▽小川町▽奥子守町▽肘塚町▽学園北一～二丁目▽学園南三丁目▽上三条町▽川ノ上突抜町▽瓦堂町▽元興寺町▽漢国町▽北京終町▽北向町▽京終地方東側町▽京終地方東側町▽小太郎町▽西大寺北町一・三丁目▽西大寺国見町一丁目▽西大寺小坊町▽西大寺栄町▽西大寺新町一丁目

西大寺東町二丁目▽西大寺本町▽西大寺南町▽西大寺栄町▽西大寺国見町一丁目▽西大寺東町二丁目▽西大寺本町▽西大寺南町▽阪新屋町▽三条町▽三条大宮町▽三条宮前町▽三条添川町▽三条本町▽三条宮前町▽芝辻町

下三条町▽芝辻町一丁目▽下御門町▽勝南院町▽杉ケ町▽高天市町▽高天町▽高畑町▽樽井町▽中院町▽角振町▽角振新屋町▽鶏福院町▽椿井町▽中筋町▽西木辻町▽中新屋町▽西之阪町▽西御門町▽橋本町▽林小路町▽馬場町▽東城戸町▽東向北町▽東向中町▽東向南町▽百万ケ辻子町▽本子守町▽山陵町▽南魚屋町▽南京終町▽南袋町▽南中町▽南風呂町▽柳町▽脇戸町

第四種高度地区

(建築物の高さの限度は十㍍)

秋篠町▽秋篠三和町二丁目▽あやめ池北一～二丁目▽あやめ池南一・六丁目▽西大寺赤田町一丁目▽敷島町二丁目▽奈良阪町▽二条大路南一～五丁目▽般若寺町▽白毫寺町▽平松町▽法華寺町

防火地域

阿字万字町▽油阪町▽油阪地方町▽今辻子町▽歌姫町▽大宮町一～七丁目▽大森町▽小川町▽押熊町▽学園北一～二丁目▽学園南三丁目▽上三条町▽鵠町▽漢国町▽北風呂町▽北向町▽北室町▽小太郎町▽小西町▽西大寺国見町一丁目▽西大寺栄町▽西大寺東町二丁目▽西大寺本町▽西大寺南町▽阪新屋町▽三条町▽三条大宮町▽三条宮前町▽三条添川町▽三条本町

下三条町▽芝辻町一丁目▽下御門町▽勝南院町▽杉ケ町▽高天市町▽高天町▽高畑町▽樽井町▽中院町▽角振町▽角振新屋町▽椿井町▽鶏福院町▽中筋町▽西木辻町▽西之阪町▽西御門町▽橋本町▽林小路町▽東城戸町▽東向北町▽東向中町▽東向南町▽百万ケ辻子町▽本子守町▽山陵町▽南魚屋町▽南京終町▽南袋町▽南中町▽南風呂町▽柳町▽脇戸町

準防火地域

阿字万字町▽尼辻町▽あやめ池南一・二・六丁目▽池之町▽井上町▽今小路町▽今辻子町▽今御門町▽陰陽町▽大森町▽小川町▽奥子守町▽奥芝町▽押上町▽押小路町▽大宮町二～四丁目▽肘塚町▽学園北一～二丁目▽学園大和町一・三・四・五丁目▽鵠町▽川久保町▽川之上町▽川之上突抜町▽上三条町▽高天市町▽高天町▽漢国町▽瓦堂町▽元興寺町▽元林院町▽北市町▽北魚屋東町▽北川端町▽北京終町▽北半田中町▽北半田西町▽北半田東町▽北袋町▽北風呂町▽北向町▽北室町▽紀寺町▽京終地方西側町▽京終地方東側町▽公納堂町▽光明院町▽小太郎町

後藤町▽西大寺北町一・三丁目▽西大寺小坊町▽西大寺本町▽阪新屋町▽三条大宮町▽三条大路五丁目▽三条宮前町▽三条添川町▽三条本町▽三条大路五丁目▽芝新屋町▽芝突抜町▽芝辻町▽芝辻町二～四丁目▽下三条町▽下御門町▽十輪院町▽十輪院畑町▽菖蒲池町▽宿院町▽勝南院町▽高天市町▽高天町▽高畑町▽樽井町▽中院町▽築地之内町▽角振町▽角振新屋町▽鶏福院町▽鶏舞東町▽椿井町▽寺町▽富雄北一丁目▽登美ケ丘三・四・六丁目▽鳥見町一・三丁目▽中登美ケ丘一丁目▽中筋町▽中御門町▽中山町▽西木辻町▽西紀寺二～三丁目▽東笹鉾町▽東寺林町▽東向中町▽東向南町▽百万ケ辻子町▽平松町▽福智院町▽不審ケ辻子町▽船橋町▽坊屋敷町▽法蓮町▽本子守町▽大豆山町▽大豆山突抜町▽三碓町▽南市町▽南魚屋町▽南京終町▽南中町▽南半田西町▽南半田中町▽南袋町▽南半田東町▽南風呂町▽三棟町▽餅飯殿町▽薬師堂町▽柳町▽油留木町▽六条町▽若葉台一～二丁目▽脇戸町

友情ありがとう

帰国の「西安の友」から謝電

大平首相と握手する陳元方団長、左端は鍵田市長（首相官邸で）

四月八日に来寧し、同十三日まで奈良市を友好訪問していた友好都市中国・西安市の訪日友好代表団（団長陳元方同市人民代表大会常務委員会主任、前西安市長）の一行十一人はいたるところで多くの市民に接し、友好親善の花を咲かせ、十三日東京へ向かいました。近鉄奈良駅前には鍵田市長はじめ別れを惜しむ市民多数が拍手も一きわ高く一行を見送りました。

東京での一行は十六日鍵田市長の案内で首相官邸に大平首相を表敬訪問。鍵田市長、符浩駐日中国大使らとともに約二十分にわたって歓談、昨年末西安市を訪問した大平首相は陳元方団長に感謝のことばを述べ、思い出話もなごやかでした。

滞日全日程を終わった一行は翌十七日午後五時四十分成田空港発の中国民航機で帰国、同日北京に帰着した陳元方団長からつぎのような感謝電報が鍵田市長に寄せられました。

＝感謝電報＝

私たち西安市訪日友好代表団は市長先生のご親切なお世話によって、訪問期間中いたる所で熱烈な歓迎と心のこもった接待を受け、全団員が非常に感動を受けました。

私たちは貴国訪問後、結束の勝利を得て昨夜無事北京に到着いたしました。

とくに貴殿と奈良市各界の友人に心から感謝の意を表します。今回の訪問を通じて、両市の友好関係と人民の友誼（ゆうぎ）は新たな発展を得ることを確信いたしております。友好のごあいさつを申し上げます。

一九八〇年四月十八日

西安市訪日友好代表団

団長　陳　元　方

中国作家代表団 市長を表敬訪問

現代中国の文学界をリードする作家、巴金氏を団長とした中国作家代表団の一行十三人が四月十二日市役所に鍵田市長を表敬訪問しました。

「西安の間」にくつろいだ一行は、約一時間歓談。巴金団長は「中国と日本は文化交流のうえでも互いに学びあい、影響を与えあってきた。今後もこの関係を一層深めていきたい」と語りました。午後は唐招提寺、旧志賀直哉邸、春日大社を参観、翌日は東大寺を見学したあと高知に向かいました。

社会科学院日本文学研究者考察組の人も

また四月二十一日には中国社会科学院日本文学研究者考察組の呉介民同科学院外国文学研究所副所長ら三人も市役所に鍵田市長を表敬訪問しました。

鑑真和上像

市民心から喜び見送る

日中友好の先覚者をまつる唐招提寺の国宝鑑真和上像がいま出身地の中国揚州市に里帰りし、連日中国の人たちのあたたかい歓迎を受けていますが、これに先立って日本での歓送会が四月十三日午前九時から唐招提寺金堂前で行われ、「鑑真和上中国お里帰りお見送り市民の会」の人たちと同寺を訪れた観光客ら約四百人が出席。

和上像と同行する同寺森本孝順長老が「鑑真和上の里帰りと一緒に同行できて、私ほどの幸せものはありません。あたたかく迎えていただく中国に行って、精神的なつながりをさらに深めてまいります」とあいさつ。

鍵田市長は「鑑真和上の里帰りは日中友好にとって大きな意義があります。大きな使命を果たされ、無事お帰りになられることを祈ります」と送別のあいさつを述べました。「お見送りする市民の会」では和上像里帰りに際して唐招提寺が所蔵する重要文化財の三具足（香炉・燭・花瓶）の模作を寄付、名誉会長の鍵田市長が森本長老に手渡しました。

和上像を乗せた専用運搬車が春雨けむる唐招提寺を静かに出発すると見送りの人たちは全員合掌して旅の無事を祈って見送っていました。

鑑真和上像は十四日に揚州市の大明寺に着いたあと、二十五日までここで一般公開、続いて北京の歴史博物館（五月四日～十二日）と法源寺（同十八日～二十四日）の両会場で公開され、五月二十八日に帰国することになっています。

◎◎◎

猿沢遊園

念願の遊び場 餅飯殿に開園

東向通りと並んで古くから市民に親しまれている餅飯殿通り商店街のまん中に、子どもたちの遊園地（三条通りから商店街を南へ五十㍍東入る）ができ、開園式が四月十九日行われました。

遊園地をつくろうという運動が始まったのは、地区の民生・児童委員が椿井小の児童たちとの話し合いのなかで、遊園地をつくってほしいとの要望が多いのを知ったことからで、民生・児童委員会地もと自治会、社会福祉協議会が公園設立運営委員会（代表田中亀吉氏）を結成。ちょうど空き地となっていた国有地（約百六十平方㍍）を奈良財務部から借り受けることに成功。そこに市がブランコ、ジャングルジム、鉄棒、スベリ台などの遊具を取り付けたもので、猿沢遊園と名づけられました。

開園式には公園設立運営委員会の人たちら五十人が出席。鍵田市長もお祝いに出席し、開園のテープカットをしました。＝写真は完成した猿沢遊園

市消防団の辞令交付式

奈良市消防団の新入団者、退団者、階級異動者の辞令交付式が四月二十日、市内西木辻瓦町の済美小学校で鍵田市長、高橋一郎消防団長ら消防関係者三百人が参加して行われました。

式にさきだち、この四月一日に三十年勤続して退団した畑里朝夫若草分団長ら七人に鍵田市長から感謝の記念品が贈られました。

このあと鍵田市長が「奈良市は火が出てから消すという〝守りの消防〟から火を出さない、出させない〝攻めの消防〟に消防のあり方を転換して十一年連続日本一火事の少ないまちを達成しました。奈良のまちから火事をなくすため、新入団者は先輩の実績を受けてさらに努力していただきたい」と訓示。

ついで、高橋消防団長から新入団者・階級異動者百九十五人に辞令が交付されました。このあと新入団者はさっそく規律訓練にはげみました。

生涯教育の成果一堂に展示

春日公民館の3周年祝う

市内南京終町、春日公民館の開館三周年記念文化祭が四月二十、二十一両日開かれました。

初日の二十日には二階大ホールに鍵田市長はじめ公民館関係者や同公民館で学習している教室生約二百人が参加して記念式典を挙行、開館三周年を祝いました。このあと学習生の謡曲、コーラス、民踊などの芸能発表があり、参観者のさかんな拍手を浴びました。

また一階の展示室などではアートフラワー、書道、手編みの作品約二百点が展示され、見事な出来ばえを競い、また、ちらしずしの料理実習バザーも来館者の人気を集めていました。

同公民館は昭和五十一年十二月に市民の生涯教育の拠点として開館され、現在まで延べ四万八千人が利用、奈良市の誇る生涯学習の場としてすっかり定着しました。＝写真は展示会場

文化財教室

今月から開講

第12回 西部公民館で

文化財を学ぶことによってその価値を再認識し、文化財保護の精神と郷土奈良に対する歴史観を養ってもらおうと、市教育委員会では第十二回文化財教室を五月二十二日から市西部公民館（学園北二丁目）でつぎの日程で開きます。受講できるのは市内在住の成人で定員は百人。

受講希望者は往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号（返信用には住所と氏名も）を書いて五月十日（消印有効）までに、市内二条大路南一丁目、市教育委員会文化財室（☎54一一一一）へ申し込んでください。応募者多数のときは抽選。子ども同伴と無断欠席は認めません。

講義時間はいずれも午前九時半～十一時五十分。＝カッコ内は講師、敬称略

5月22日（木）＝開講式、講話（鍵田市長）▽**同29日**（木）＝奈良の文化（市文化財室主査中本宏明）▽**6月5日**（木）＝奈良の歴史（奈良教育大教授木村博一）▽**同19日**（木）＝奈良の美術（奈良国立博物館技官矢沢邑一）▽**同26日**（木）＝奈良と茶（奈良文化女子短大名誉教授土井実）▽**7月3日**（木）＝奈良の自然（奈良女子大助教授菅沼孝之）▽**同17日**（木）＝奈良の舞楽（春日顕彰会南都楽所常務理事笠置侃一）▽**同24日**（木）＝興福寺（興福寺学芸員薮中五百樹）▽**同31日**（木）＝平城宮跡（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部長岡田英男）、閉講式

新自治会長

【町内自治会長】今市町一丁目＝木村佳太郎▽山村町＝中室勇▽帯解田中町＝小島巌▽池田町＝中室勇▽御所馬場町＝横井健二▽東紀寺町三丁目第三＝松森知計▽下高畑町＝井岡清一▽南紀寺町三丁目第三＝寅貝和男▽南京終南町第一＝吉田勝亮▽法蓮山添西町＝服部久男▽般若寺町市営住宅三号＝椋本慶子▽般若寺町市営住宅四号＝芥川勉

三条池町＝福村弘▽三条本町第四＝岡野昇▽東紀寺町三丁目第一＝町北興志憲▽白毫寺高円西町＝中嶋典夫▽東紀寺町三丁目第二＝市川篤沃▽光ケ丘＝堀政夫▽大森町第三＝若杉植市郎▽青野町＝木村徳治郎▽平松町＝辰野敏一▽右京三丁目＝丹羽長男▽朱雀二丁目＝藤井忠克▽右京四・五丁目＝永田喜一郎▽神功＝津谷省三▽売間町一丁目＝松下利行▽西九条町＝柳好知▽杏東町＝森山嘉治▽東九条町第一＝小橋美秋▽東九条町第四＝山中義雄

東九条町第五＝荒井達雄▽東九条町第七＝山中敬▽東九条町第九＝西谷優▽杏南町＝山口俊憲▽杏中町＝吉岡勲▽売間町二丁目＝上籠次義▽八軒町日光ハイツ＝松本新六▽法蓮山添東町＝武部勉▽大平尾町＝奥登▽忍辱山町＝前田昌宏▽大慈仙町＝小谷義典▽あやめ池北一丁目第二＝角井音一▽あやめ池北二丁目第一＝舟橋定保▽あやめ池北三丁目第二＝巳波元三郎（以下次号に掲載）

同順不敬称略

市排水設備工事公認業者の認定申請

市排水設備工事公認業者の昭和五十五年度認定申請を五月一日から三十一日まで市下水道管理課で受け付けます。新しく公認業者の認定を受けようとする人は、つぎの書類を提出してください。

申請書▽誓約書▽身元保証書▽本人と身元保証人の印鑑証明書▽前年度固定資産税納税証明書▽使用印鑑届▽所有機材調書▽専属の責任技術者、常雇の従業員名簿▽支店、出張所については本店からの委任状▽法人は登記簿謄本と定款▽店舗の付近見取図と平面図

くわしいことは同課（二条大路南一丁目、☎54一一一一）へ。

生涯教育に参加しましょう

奈良市のつぎの各公民館で新しくつぎの通り教室を開きます。

各教室とも受講料はいりませんが、材料費などの実費は自己負担です。受講希望者はそれぞれの公民館へ往復はがきに希望教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて各締め切り日までに申し込んでください。一人一教室限り、また一枚のはがきでは一人しか申し込めません。定員超過の時は抽選。

中央公民館
（市内東寺林町三八　電話㊀六五二七番）

俳画教室（水墨画）　六月十四日から十一月八日までの毎月第二土曜日午前十時～正午、六回で終了。成人三十人。

同和教育講座　五月二十七日から毎月第四火曜日午後一時半～四時。成人三十人。

▽申し込みは五月二十日（必着）まで。

春日公民館
（市内南京終町二丁目、電話㊀二二五三番）

楽面づくり教室　六月四日から七月九日までの毎水曜日午後一時半～四時。六回で終了。成人二十人。

▽申し込みは五月十五日（必着）まで。

三笠公民館
（市内大宮町一丁目、電話㊀〇五一五番）

書道教室　六月五日から七月二十四日までの毎木曜日午前十時～午後零時半、八回で終了。成人二十六人。

楽面づくり教室　六月五日から七月三日までの毎木曜日午後一時～五時、五回で終了。成人二十人。

※以上二教室は開講式を五月二十九日午後一時～四時。

鉄火みそづくり教室　六月十三日の午後一時～四時半。婦人四十人。

▽申し込みはいずれも五月二十日（必着）まで。

富雄公民館
（市内鳥見町二丁目、電話㊀五三八六番）

婦人学級　六月十二日から来年三月までの毎月第二木曜日午前九時半～正午。鳥見小学校区と富雄第三小学校区の婦人五十人。

家庭教育学級　六月十日から来年三月までの毎月第二火曜日午前九時半～十一時五十分。富雄中学校区の幼児・学童を持つ親五十人。

高齢者学級　六月十九日から来年三月までの毎月第三木曜日、午後一時半～四時。六十五歳以上の男女五十人。

▽申し込みは五月二十日（必着）まで。

二名公民館
（市内二名町三六九三　電話㊀九一一三番）

現代創作舞踊教室　六月四日から毎水曜日午前九時半～正午、九回で終了。成人三十人。

紙粘土人形教室　六月四日から毎水曜日午前九時半～正午、八回で終了。成人二十人。

※以上二教室は開講式を五月三十日午後一時半～同四時半。

菊作り教室　五月二十九日から毎月一回、午後一時半～四時半、五回で終了。初心者の成人四十人。

▽申し込みは五月十七日（必着）まで。

中央体育館
（市内法蓮町鴻ノ池、電話㊀一五〇一番）

つぎのスポーツ教室をひらきます。受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を書いて五月十七日までに同体育館へ。各教室とも傷害保険料二百円と消耗品費は自己負担。

婦人バレーボール教室　六月五・十二・二十六日の午後二時～四時。婦人五十人。

軟式テニス教室　六月七日～七月六日の毎土・日曜日の午後一時半～四時、会場は柏木運動場。成人の初心者八十人。

6月1日体育施設の申し込みは　中央体育館・奈良球場・鴻ノ池球場・同陸上競技場の使用受付は市の行事の都合により六月一日に限り中央第二体育館で行ないます。

勤労青少年ホーム
（市内大宮町一丁目、電話㊀〇五一六番）

料理教室　六月二日から毎月曜日午後六時半～九時、十五回で終了。定員二十四人。

書道教室　六月三日から毎火曜日午後六時半～九時、十五回で終了。定員二十人。

着物着付け教室　六月五日から毎木曜日午後六時半～九時、十回で終了。定員十五人。

華道教室（武者小路千家流）　六月六日から毎金曜日午後六時半～九時、十五回で終了。定員二十人。

※受講できるのは市内在住か在勤の二十五歳までの勤労青少年。受講希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を書いて五月十七日（必着）までに同館へ。受講料はいりませんが材料費などの実費は自己負担。

卓球・囲碁両クラブ員募集　南部公民館を拠点に活動する「わかば卓球クラブ」と「帯解囲碁クラブ」では会員を募集しています。参加希望者は往復はがきにクラブ名・氏名・住所・年齢・電話番号を書いて申し込んでください。

◇わかば卓球クラブ　練習日＝毎土曜日午後一時～四時▽対象＝都南中学校区の成人▽会費＝月二百円

◇帯解囲碁クラブ　練習日＝毎日曜日午後一時～六時▽対象＝帯解校区の成人▽会費＝月三百円

ママさんコーラス会員募集　ママさんコーラスグループ「木葉会」ではつぎのように会員を募集しています。希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて三笠公民館内木葉会（大宮町一丁目、☎㊀〇五一五）へ五月二十日までに申し込んでください。

募集人員＝先着数人▽練習＝毎週木曜日午前十時～正午▽会費＝入会金千円、月会費千五百円。

住民実態調査
今月から―居住確認へ

市では五月から十二月にかけて、別表の日程で市内の全世帯を対象に住民実態調査を実施します。この調査は住民基本台張法によるもので、住民基本台帳が居住実態にあっているかどうか確認するためのものです。

住民基本台帳は市の行政の基礎として住民票の写し、印鑑証明書のほか選挙、国民健康保険、学齢簿、福祉、衛生などの資料になくてはならないもので、それだけに正確でなくてはなりません。

調査員がおうかがいして、住民基本台帳の記載内容を確認したうえ、実際に住んでいるのに住民基本台帳に載っていない人があった場合は届け出をするようお願いしたりしますので、ご協力をお願いします。なお調査員は身分証明書を持っていますので確認してください。

調査予定表

調査月	調査地区＝（　）内は西部出張所管内小学校区＝
5月	椿井、平城、精華、右京、左京、朱雀、神功
6月	鼓阪、大安寺、明治、田原、大柳生、東里、右京＝第2団地、（神功＝第1団地、（二名）（登美ケ丘）（東登美ケ丘）（鶯舞）（平城西）
7月	済美、帯解、東市、柳生、狭川、（青和）（東登美ケ丘）（鶯舞）（平城西）
8月	飛鳥、（西大寺北）（あやめ池）（三碓）
9月	都跡、（あやめ池）（青和）（鳥見）（富雄北）（富雄第三）（三碓）（二名）
10月	伏見、（六条）（富雄南）（富雄第三）
11月	佐保、辰市
12月	大宮

（事情により調査月を変更することもあります）

健康メモ

◎食中毒にご用心

気温が上昇して、毎年この季節になると食中毎が多発します。下痢や腹痛ばかりでなく、うっかりすると命までおとすことがあります。

細菌による食中毒が起こるには栄養分、水分、温度、時間の四つの条件が必要です。このうちの一つが欠けても食中毒は起こりにくくなりますが、温度以外の三つの条件は、われわれの身の回りでは常に満たされているといってよいでしょう。逆にいえば、温度さえ調節すれば食中毒は減らせるわけです。

実験では三十六度前後の最適温度で、腸炎ビブリオは約十分間で一回、サルモネラは二十～二十五分に一回の分裂をくり返します。一個の腸炎ビブリオは七時間後に四兆三千九百八十億個にふえます。予防法としては食物を冷蔵保存することですが、冷蔵庫はできるだけ詰め込まず、開閉を極度に避けることです。

母子家庭の子の成人を祝い
母をねぎらう会

ことし成人を迎えた母子家庭のお母さんと新成人を招いて、女手一つで子どもを成人させたお母さんの労苦をねぎらい、あわせて成人をお祝いする「母子家庭の母をねぎらう会」が、ことしも「母の日」の五月十一日(日)午前十一時から市母子福祉センター「母と子の家」（西木辻八軒町）で開かれます。

参加希望者は福祉第二課（二条大路南一丁目、☎㊁一一一）へ申込んでください。

市子連（市子ども会育成連絡協議会）では二つのちびっこ小旅行を、つぎのように催します。参加資格は小学三年～中学三年の子とその親。参加希望者ははがきに参加先、住所、氏名、学年、性別、電話番号を書いて篠山方面は五月十五日まで、犬山方面は六月五日までに市社会教育課内、市子連事務局（二条大路南一丁目、☎㊁一一一）へ。

ちびっこ小旅行
＝篠山・犬山方面＝

【篠山方面】とき＝五月二十四日午後二時半国鉄奈良駅前集合、二十五日午後五時半ごろ同駅帰着▽行き先＝永沢寺しょうぶ園、篠山城跡、立杭焼窯元、永沢寺ユースホステル泊り▽参加者＝五十人▽費用＝八千六百円。

【犬山方面】とき＝六月十四日午後二時半国鉄奈良駅前集合、十五日午後六時ごろ同駅帰着▽行き先＝長良川ウ飼い、岐阜城、日本ライン下り、犬山城、岐阜ユースホステル泊り▽参加者＝四十五人▽費用＝九千六百円。

国民年金
受給権者を現況届を

国民年金の障害・母子・遺児・寡婦年金を受けている人は、五月三十一日までに「国民年金受給権者現況届」を奈良社会保険事務所へ提出しなければなりません。これを忘れると、九月期から現況届が出されるまでの間は年金が受けられません。

ただし、昨年の六月一日以降に年金が受けられるようになった人や、支給停止を解かれた人は出す必要がありません。また寡婦年金は大正十年五月二日以降に生まれた人は届けを出す必要がありません。

奈良社会保険事務所から現況届の用紙（郵便はがき）が届けば、必要事項を記入のうえ市役所市民課や各出張所で証明を受けて返送してください。くわしいことは市役所国民年金課（☎㊁一一一一）か奈良社会保険事務所（☎㊁一三七〇）へ。

市民スポーツ開放日

◎卓球＝五月十七日(土)午前九時～正午は自由、午後一時～四時は時間制。

◎バドミントン＝五月十八日(日)午前九時～正午は高校生以下、午後一時～四時は一般・大学生・ファミリー。

【注意】学校などのクラブ活動は認めません。運動ぐつを必ず使用。用具のある方は持参してください。

市中央体育館

みそづくり
好評の日曜講習会
ぞへどう

市が指導している「みそづくり」に参加したいが、共働き家庭であるとか、乳幼児などがいて夫の休み日でないと参加できないという家庭の要望にこたえるため「日曜みそづくり」講習会を開いています。

開講日は毎月第三日曜日で受講料は平日と同じく一人十キロ分の材料費として千五百円、新規受講者には容器を提供しますが、再受講者は必ず容器を持参してください。

受講希望者は市生活安定課か大宮・西部両みそ会館、各出張所・連絡所・公民館にある申し込み用紙に書いて市生活安定課（二条大路南一丁目☎㊁一一一一）へ直接または郵送で申込んでください。

県から市へうつされた許認可手続き

今まで県であつかっていたつぎの三件の許認可事務が四月から市に委譲され、手続きなどはすべて市で行うようになりました。申請手続きや手数料の額はいままでと変わりませんが手数料は市の証紙で支払っていただくことになります。

☆鳥獣の飼養許可に関する事務、キジ類およびヤマドリの販売許可に関する事務＝担当は農林課（☎㊁四七四〇）で四月一日から。

☆米飯提供業者の登録に関する事務＝担当は生活安定課（☎㊁四七四一）で四月十日から。

楽しい「自衛隊ならやま祭り」　航空自衛隊幹部候補生学校（法華寺町）では、市民に校庭を開放する「一日遊園地」（自衛隊ならやま祭り）をつぎのように催し、一般市民の来遊を待っています。

とき＝五月十八日午前九時～午後三時▽催しもの＝音楽隊演奏、ジープ試乗、ちびっこ娯楽広場、映画の館（マンガ映画ほか）、スポーツコーナー、航空機などの展示、各種模擬店

西奈良保健センター
（市内登美ケ丘二丁目　電話㊀五九一一番）

家族計画教室　とき＝五月二十六日午後一時～三時▽受講者＝女性三十人▽内容＝講義、スライドと模型による指導▽申し込み＝電話で同センターへ。

内職向け和裁教室　県婦人就業サービスセンター（大森町、☎㊁五七二九）では内職向けの和裁教室（初級）をつぎのように開きます。希望者は同センターへ直接申し込んでください。

とき＝五月十九日～六月二十日の毎週月・火・金曜日午前十時～午後三時▽ところ＝奈良労働会館▽定員＝二十人。

勤労青年の「希望のつばさ」訪中団員募集　県では勤労青年の友好訪中団「第十回希望のつばさ」の団員を募集しています。日程は九月六日～十八日までの十三日間で、北京・西安・南京・蘇州・上海を訪問します。県内在住の二十～二十六歳の青年で、申し込みは五月二十三日までで資格・経費・応募方法などくわしいことは県青少年課（登大路町、☎㊁一一〇一）へ。

不用犬の引き取り日変わる　市では飼い犬の野犬化を防ぐため、出張所とか連絡所で不用犬を引き取っていますが、このうち西部出張所での引き取り日が変わります。従来木曜日だったのが五月から毎週金曜日の午前八時半～十時に変更されます。